

全国痴呆症高齢者宅老所・グループホーム研究交流フォーラム'99

小さいことから 見えてきた

通信

1



ようこそ、仙台へ! 熱い思いを分かち合おう

この度は「全国痴呆症高齢者宅老所・グループホーム研究交流フォーラム'99」へお申し込みいただき、ありがとうございます。今回は、大盛況だった「フォーラム'98」から定員も内容もボリュームアップ! 皆さまからのご要望にお応えできるフォーラムにしようと準備を進めています。

今年も再び、この宮城の地で熱く語れることを、実行委員一同、楽しみにお待ちしております。

実行委員会 事務局

宅老所・グループホーム全国ネットワーク結成!

昨年2月末、東北の景勝地・松島で700人を集めての全国フォーラムからおよそ1年。フォーラムでも、恒常的なネットワークの必要性を求める声がありました。どうとうというか、ようやくというか(お待たせしてしまった、すみません!)、1月23日、東京・千代田区の砂防会館で、「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」の結成総会が開かれました。

全国ネット設立までの経緯

宅老所やグループホームは1980年代半ばから先駆的に始まり、ほとんどはこの5年くらいに開設されています。その間、国の小規模デイサービス(E型)や「グループホーム」の制度も始まりました。

その中で「草の根」の細々とした宅老所も多様な展開を遂げ、また数も増えています。

「運営面」では、社会福祉法人格を取得し国庫補助事業を行っているところも出てきましたし、「実践面」では、障害者や乳幼児などを預かったり、ホームヘルプや配食サービスなどを行うなど多機能化しています。(現在事務局で進行中の調査では、全国で1300カ所以上ではないかと見ていました)。

また、この1~2年の間には、北海道、宮城、福島、栃木、埼玉、富山、愛知、岡山、佐賀、(福岡は準備中)で、都道府県単位の連絡会が続々と誕生しています。孤軍奮闘していた人が、困ったときに助け合えるネットワークの必要性が求められています。

全国ネットは、こうした連絡会や昨年2月宮城県松島での全国フォーラム実行委員会のメンバーが設立発起人となっています。

これまでの組織と違うところ

従来のように、国庫補助をもらっているとかいないとか、法人格があるとかないとかにこだわらず(ということは、変な圧力団体にならないということですね)、「痴呆症高齢者のケアの向上」という共通目的で手をつなぐということ、第二には、全国一律の考え方をせず、地域特性を尊重、都道府県域のネットワークを意識した「ゆるやかな全国ネット」であるという点が強調されました。

何をするか

「痴呆症高齢者を中心とした生活福祉の向上と小規模ケアの推進」を目的に、1情報の収集と提供、2相談、3研修、4研究、5社会的な提言を行います。会員は、A都道府県単位の連絡会、B小規模ケアホームの実践者、C関心のある個人・団体、D活動に賛同し財政的に支援する個人・団体に分かれます。年1回の総会で役員(世話人)を選出します(規約より)

議論があったところ

「老人や痴呆症の人たちばかりが利用者ではない。名称や目的には抵抗を感じる」という意見が出されました。自主的に多様な发展をしてきた「小規模ケア」だけに、まとまるのは大変な難しさを感じさせる議論です。

事務局では、「参加するメンバーの自主性を尊重し、ゆるやかに結びついていく、多様なものがいるという思想は尊重しつつ、その思いを超えて小規模ケアを広めていくためにまずは手をつなぎたい」と答えました。

駆けつけた厚生省の山崎史郎・老人福祉計画課長は、「時代がまさにこのような(小規模)ケアを求めており、先駆者フロンティアであると思う。ただ、制度化すると型にはまってしまい、自由を規制する固い運用になってしまふ。制度面でおかしなところは教えていただきたい。全国ネットには大変期待している」とコメントしました。

総会終了後は、聖マリアンナ医科大学の長谷川和夫学長による記念講演「宅老所・グループホームと痴呆介護」はけても普通の生活を」が行われました。



縁あふれる杜の都の見どころをたどる。

仙台の新名所を中心に、アカデミックな時間を過ごすコース



AER(エル)
展望スペース
高さ144.5mの東北一の高層ビル。屋上階には杜の都のパノラマを堪能できる展望スペースのほか、展望とともに食事が楽しめるレストランもあります。



新藤報恩会自然史博物館

東北地方を中心とした地質学、考古学、生物科学に関する資料を収蔵しています。特に企画的展示「アロガルス」の骨格標本が有名。



新藤報恩会

「東北の月」のケヤキとして知られる仙台出身の詩人・土井放歌の実物。彼の愛用品を展示しています。

仙台駅
1 (徒歩2分)
AER(エル)
展望スペース
1 (徒歩10分)
新藤報恩会
自然史博物館
1 (タクシー10分)
映像専堂
1 (徒歩10分)
仙台駅



ドラマチックな時代の面影に出会う。

政宗公時代の仙台にふれ、歴史と往時の繁栄を実感するコース



仙台城跡・青葉城資料館

寛永13年(1636)に70歳で生涯を閉じた仙台藩主・伊達政宗の墓所。桃山時代の城郭遺構が保存復元された特徴です。資料館では、政宗の御葬式を展示しています。



仙台武家屋敷

仙台城址天守台に隣接する歴史・美術館。「仙台武家屋敷」では、政宗以前に仙台の地を開拓した武田氏の歴史的遺産を立体模型ジオラマで再現しています。

仙台駅
1 (バス10分)
仙台城跡天守台・
青葉城資料展示館
1 (タクシー5分)
仙台武家屋敷
1 (タクシー15分)
仙台駅



東北福祉大学校内にある芹沢鉢介美術工芸館はフォーラム期間中は無料で見学できます!

仙台 SENDAI

参加申込状況 1月10日現在

県名	講師数/申込人数	Q1・特養	Q2・デイ	Q3・百合	Q4・老健	Q5・病院	Q6・老人	Q7・企業	Q8・行政	Q9・社会	Q10・NPO	Q11・NGO	Q12・研究	Q13・その他
北海道	26	5		1		4	3			9	1		1	2
青森県	20	11	3			3					2			1
岩手県	25	8			3	2	2			6		2	1	1
宮城県	91	10	6	6	3	5	14	1	18	15	1			12
秋田県	17	2	1	6	4					4				
山形県	28	6			4		9			4	5			
福島県	32	6	4	8	2	2	1	2	1	4	6			2
茨城県	23	2	14	1		2				3				1
栃木県	44	5	34			3				2				
群馬県	6	1	2							2				1
埼玉県	21	9		3	4		4							1
千葉県	6		3	1		2								
東京都	55	7	4	2		6	4	3	17	1		2		9
神奈川県	21	8	1		1		4	3	2					2
山梨県	7		5			1				1				
長野県	12			4	2					4	2			
新潟県	37	4	2		3	7			5	11	2			3
富山県	14	3		-		1	1			1			5	3
石川県	5	4		1										
福井県	3	2				1								1
岐阜県	3				1		1							
静岡県	4	1	1	1			1							
愛知県	18	7	3	1			1			2	2			
三重県	5									3	2			
滋賀県	23	3	6	1	2		4	5		2				
大阪府	21	8		1				1			8			3
兵庫県	6	2				2								2
奈良県	3			1					1					1
和歌山県	7	2						-1	4					
鳥取県	5					1			3	1				
島根県	5	2	1							2				
岡山県	16	2			3	4	1		1	1				4
広島県	15	3		5	3				1	2				1
山口県	1									1				
徳島県	4	2			2									
愛媛県	9		2	4				2	1					
高知県	11					1	2		6					
福井県	21	7	2		3	2		3	3	3				1
佐賀県	2				2									
長崎県	11	2				2		1		2	3			1
熊本県	9	1		2		3				3				3
大分県	5		2							3				
宮崎県	17	5			5	1		3	2					1
鹿児島県	11	1			4		4			2				
沖縄県	4							3						1
合計	729	141	96	53	47	53	64	21	106	67	13	2	7	57